

2016年6月20日 全6頁

Indicators Update

5月貿易統計

4ヶ月ぶりの貿易赤字を記録

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2016年5月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲11.3%と8ヶ月連続の減少となった。輸出金額減少の主因は輸出価格の低下であるが、その背景は資源価格下落の影響から円高へとシフトしている。一方、輸入金額は同▲13.8%と17ヶ月連続の減少となったが、前月に急落した輸入数量は同+3.6%と、2ヶ月ぶりの増加に転じている。結果として貿易収支は▲407億円と4ヶ月ぶりの赤字となった。季節調整値でみた貿易収支は引き続き大幅な黒字を記録しているが、輸入金額の増加や資源価格の持ち直し等を受け前月比で黒字幅は縮小している。
- 先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。世界全体の緩和的な金融環境に支えられる形で家計消費関連需要は相対的に好調である一方、低稼働率と資源価格の低迷が続く中で企業部門需要に相当する素材・資本財の本格的な回復には相応の時間を要するだろう。また、年初来の円高進展を反映した輸出金額の伸び悩みと、円ベースでみた企業収益への影響には注意が必要である。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2015年				2016年					5月
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
輸出金額	0.5	▲2.2	▲3.4	▲8.0	▲12.9	▲4.0	▲6.8	▲10.1	▲11.3	
コンセンサス									▲10.0	
DIR予想									▲11.5	
輸入金額	▲11.0	▲13.4	▲10.2	▲18.0	▲17.8	▲14.2	▲14.9	▲23.3	▲13.8	
輸出数量	▲3.9	▲4.6	▲3.1	▲4.4	▲9.1	0.2	▲1.0	▲4.6	▲2.4	
価格	4.6	2.5	▲0.3	▲3.8	▲4.1	▲4.2	▲5.8	▲5.7	▲9.1	
輸入数量	▲1.9	▲3.8	1.7	▲5.0	▲5.0	▲2.4	5.2	▲7.5	3.6	
価格	▲9.3	▲9.9	▲11.6	▲13.7	▲13.5	▲12.0	▲19.0	▲17.1	▲16.8	
貿易収支	▲1,213	1,048	▲3,875	1,389	▲6,477	2,399	7,491	8,232	▲407	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

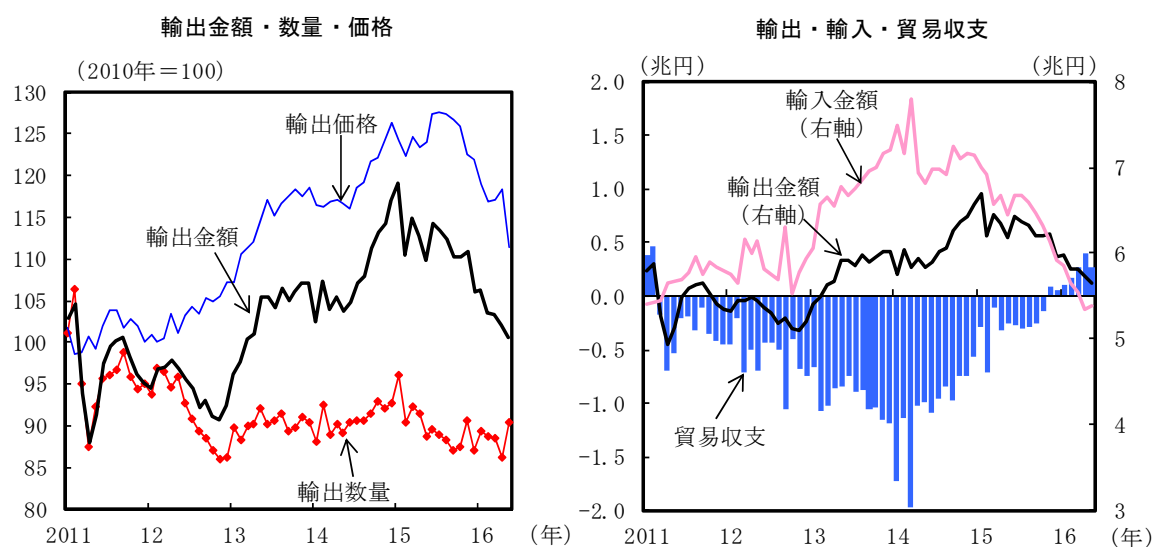
4ヶ月ぶりの貿易赤字を記録

2016年5月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲11.3%と8ヶ月連続の減少となった。コンセンサス（同▲10.0%）対比でも若干下振れしている。輸出金額減少の主因は輸出価格の低下（同▲9.1%）であるが、その背景は資源価格下落の影響から円高へとシフトしている。一方、輸入金額は同▲13.8%と17ヶ月連続の減少となったが、前月に急落した輸入数量は同+3.6%と、2ヶ月ぶりの増加に転じている。結果として貿易収支は▲407億円と4ヶ月ぶりの赤字となった。季節調整値でみた貿易収支は引き続き大幅な黒字を記録しているが、輸入金額の増加や資源価格の持ち直し等を受け前月比で黒字幅は縮小している。

季節調整値でみた輸出金額は前月比▲1.3%となった。ただし、輸出数量は同+4.8%（季節調整値は大和総研による）と、4ヶ月ぶりの増加に転じている。輸出数量を地域別にみると、EU向けは同▲5.9%と2ヶ月連続の減少となり、2-3月に急増した船舶輸出等の反動減が続いているが、米国向けは同+5.4%、アジア向けは同+4.0%と、いずれも2ヶ月ぶりの増加に転じている。輸出数量は昨年初以降、趨勢的に減少が続いてきたが、昨年末以降、均してみれば各地域ともに底入れの兆しを確認されている。

輸入金額を価格要因と数量要因とに分けてみると、輸入価格は円高の進行を主因として低下が続いており、前年比▲16.8%となった。他方、原油価格の下落効果は前年比でみて輸入価格の押し下げ幅を小さくさせているとみられる。輸入数量は、特殊要因とみられる前月の急落からの回復により同+3.6%と2ヶ月ぶりの増加となっている。季節調整値でみた輸入金額は前月比+1.0%と11ヶ月ぶりの増加であった。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



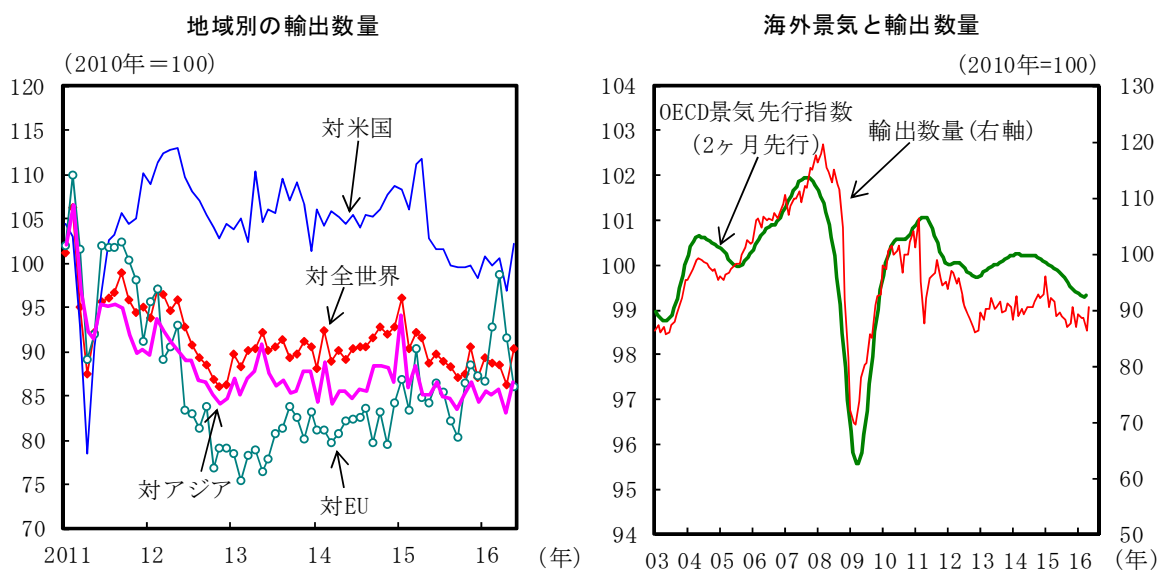
(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

先行きは一進一退

先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。米国経済には減速がみられるが、雇用環境の改善等を背景として、消費財等の米国向け輸出は底堅い推移が継続するだろう。欧州向け輸出については、原油価格下落や ECB による量的緩和の効果等から持ち直しており、均してみれば回復基調が継続すると見込んでいる。アジア経済に関しては、米国経済減速とドル安・金利低下を背景として資金流出に落ち着きが見られ始めている。こうした外部環境の好転と金融緩和の効果も反映して消費財等の需要に回復が見込まれよう。

ただし、海外需要の回復が本格的かつ継続的に発現するまでには相応の時間を要するものとみられる。とりわけ企業収益の伸びが低位にとどまる米国向けと、過剰設備の調整が必要なアジア向けの資本財や素材の輸出不振が当面続く可能性が高い。また、年初来の円高進展を反映した輸出金額の伸び悩みと、円ベースでみた企業収益への影響には注意が必要である。

図表 3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



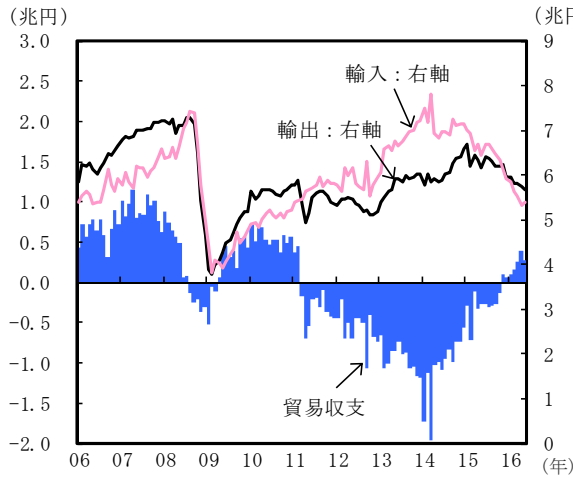
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

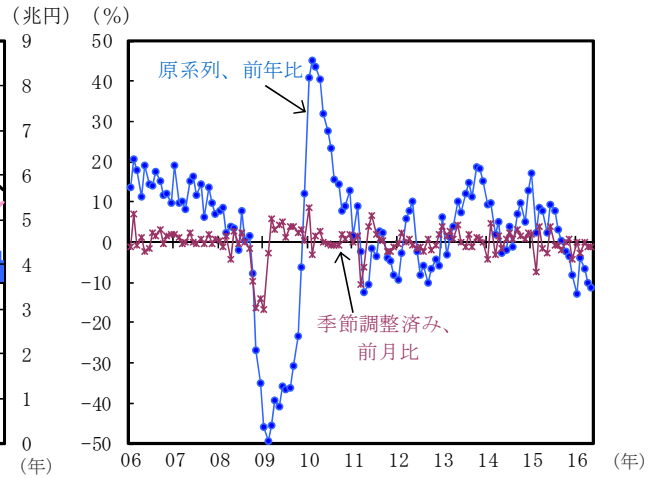
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

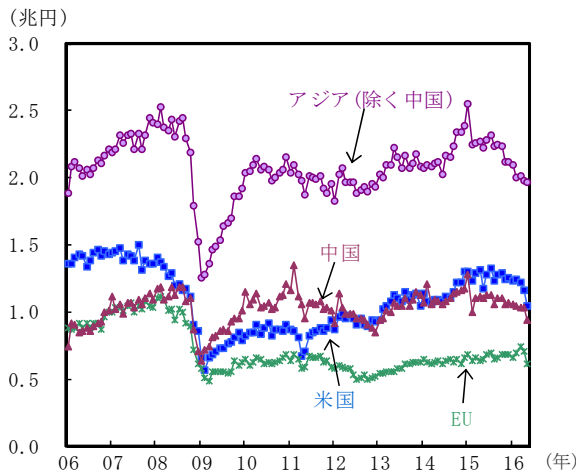


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

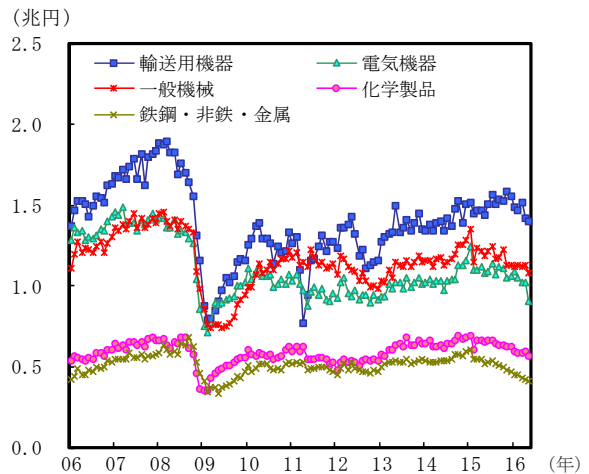


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

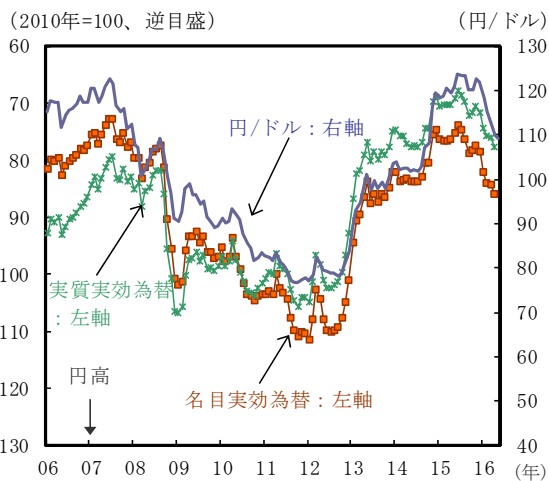


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

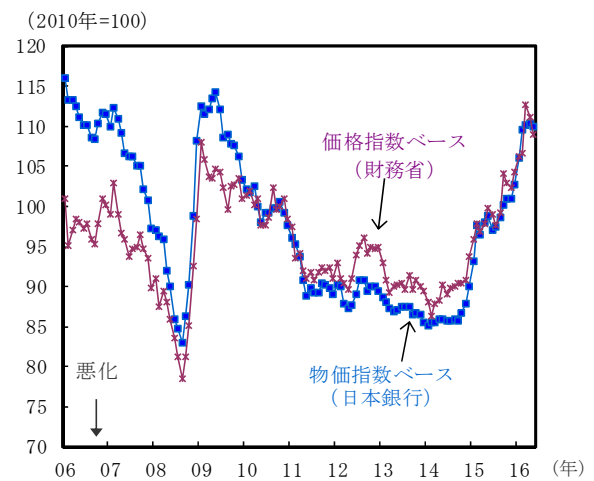
主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)



為替相場



交易条件



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。

(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

輸出金額 内訳								
	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04	2016/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲8.0	▲12.9	▲4.0	▲6.8	▲10.1	▲11.3	100.0	▲11.3
食料品	23.4	▲5.5	2.8	3.2	2.2	▲0.9	0.9	▲0.0
原料品	▲19.5	▲22.6	▲15.0	▲20.3	▲13.6	▲19.5	1.6	▲0.3
鉱物性燃料	▲41.5	▲39.4	▲29.3	▲25.4	▲44.4	▲7.5	1.7	▲0.1
化学製品	▲8.6	▲13.0	▲3.1	▲11.2	▲10.4	▲12.6	10.7	▲1.4
原料別製品	▲15.6	▲22.0	▲12.7	▲18.8	▲18.0	▲18.1	12.0	▲2.4
鉄鋼	▲26.8	▲31.3	▲24.1	▲28.6	▲32.0	▲24.1	4.5	▲1.3
非鉄金属	▲20.1	▲23.6	▲14.2	▲20.0	▲11.9	▲17.8	1.9	▲0.4
金属製品	1.7	▲10.5	3.8	▲5.4	▲10.1	▲11.2	1.7	▲0.2
一般機械	▲11.6	▲16.9	▲2.4	▲10.1	▲7.2	▲9.5	20.0	▲1.9
電気機器	▲7.9	▲11.7	▲4.8	▲7.1	▲8.7	▲16.1	17.0	▲2.9
半導体等電子部品	▲13.6	▲11.2	▲9.6	▲6.7	▲10.8	▲20.0	5.0	▲1.1
I C	▲18.4	▲12.3	▲11.3	▲7.7	▲12.5	▲21.7	3.4	▲0.8
映像記録・再生機器	▲21.5	▲28.9	▲16.9	16.3	▲16.1	▲21.5	0.5	▲0.1
音響・映像機器の部分品	1.4	▲16.4	▲11.0	▲17.0	▲14.6	▲27.8	0.5	▲0.2
電気回路等の機器	▲11.9	▲19.3	▲7.7	▲13.2	▲10.1	▲17.2	2.4	▲0.4
輸送用機器	3.6	▲2.2	0.9	3.3	▲3.6	▲3.3	23.1	▲0.7
自動車	8.6	▲1.1	0.7	1.3	▲6.7	▲2.2	14.6	▲0.3
自動車の部分品	▲4.2	▲14.0	▲4.3	▲3.3	▲3.2	▲2.8	4.8	▲0.1
その他	▲10.6	▲14.1	▲2.3	▲0.6	▲14.9	▲12.3	13.0	▲1.6
科学光学機器	▲14.8	▲21.3	▲16.6	▲19.2	▲12.5	▲21.4	2.9	▲0.7

米国向け輸出金額 内訳								
	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04	2016/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲3.3	▲5.3	0.2	▲5.1	▲11.8	▲10.7	100.0	▲10.7
食料品	7.5	0.2	▲0.5	4.9	▲11.4	▲16.6	0.6	▲0.1
原料品	▲37.4	▲23.0	▲24.5	▲29.6	58.4	▲27.1	0.4	▲0.1
鉱物性燃料	64.5	▲94.4	▲52.7	▲73.6	▲36.2	▲47.9	0.2	▲0.2
化学製品	▲1.3	▲1.4	14.7	▲11.6	▲2.9	▲2.6	6.0	▲0.1
原料別製品	▲15.9	▲17.5	▲14.7	▲19.4	▲21.9	▲18.8	7.2	▲1.5
鉄鋼	▲36.6	▲44.2	▲38.5	▲38.1	▲39.1	▲39.3	1.5	▲0.9
非鉄金属	▲32.7	▲3.9	▲17.2	▲38.9	▲12.6	▲25.4	0.6	▲0.2
金属製品	3.2	1.6	6.8	5.5	▲12.8	8.7	2.0	0.1
一般機械	▲10.2	▲11.4	▲3.2	▲14.2	▲8.5	▲15.0	23.1	▲3.6
電気機器	0.3	▲10.6	▲1.6	▲9.0	▲3.8	▲14.1	14.1	▲2.1
半導体等電子部品	▲3.6	▲8.6	▲12.7	▲18.5	▲10.5	▲28.3	1.8	▲0.6
I C	▲15.3	▲12.2	▲11.2	▲18.5	▲4.7	▲29.9	0.8	▲0.3
映像記録・再生機器	▲9.3	▲35.3	▲13.6	28.9	▲9.8	▲22.8	0.7	▲0.2
音響・映像機器の部分品	▲13.2	15.4	▲13.7	▲13.4	10.4	149.3	0.6	0.3
電気回路等の機器	▲5.5	▲13.3	▲2.3	▲13.4	▲7.0	▲9.9	1.5	▲0.1
輸送用機器	0.8	4.2	4.5	6.4	▲5.4	▲3.6	38.5	▲1.3
自動車	4.7	10.0	10.7	11.2	▲4.4	▲1.5	28.0	▲0.4
自動車の部分品	▲10.7	▲13.5	▲13.7	▲7.9	▲8.5	▲13.1	5.6	▲0.8
その他	1.6	▲6.6	1.1	▲1.3	▲40.4	▲15.8	10.0	▲1.7
科学光学機器	▲2.5	▲3.6	4.0	▲9.6	▲0.3	▲15.2	2.3	▲0.4

EU向け輸出金額 内訳								
	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04	2016/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	3.1	▲3.7	9.3	12.1	9.9	▲4.0	100.0	▲4.0
食料品	30.3	18.9	2.6	33.9	37.1	17.0	0.4	0.1
原料品	1.6	5.1	0.1	▲5.6	1.5	6.6	1.2	0.1
鉱物性燃料	▲14.8	▲60.4	▲31.7	36.9	▲36.6	6.5	0.2	0.0
化学製品	▲2.6	4.5	▲8.2	▲1.7	▲5.9	▲11.5	8.9	▲1.1
原料別製品	11.3	3.5	▲1.0	▲12.3	6.1	▲9.2	7.2	▲0.7
鉄鋼	61.7	51.3	6.5	▲29.0	9.4	4.4	1.1	0.0
非鉄金属	▲0.9	▲37.0	▲23.8	▲27.7	▲14.9	▲35.2	0.7	▲0.4
金属製品	6.5	4.7	3.3	▲4.5	10.9	▲12.9	1.5	▲0.2
一般機械	▲13.0	▲12.7	▲1.2	▲3.6	3.2	▲7.7	24.0	▲1.9
電気機器	1.8	▲4.4	4.5	2.4	1.4	▲11.4	17.8	▲2.2
半導体等電子部品	▲0.3	7.8	4.2	1.5	▲0.6	▲9.2	2.4	▲0.2
I C	▲13.5	3.6	3.0	0.4	▲6.5	▲12.6	1.3	▲0.2
映像記録・再生機器	▲13.9	▲24.4	7.6	42.6	▲3.1	▲26.9	0.8	▲0.3
音響・映像機器の部分品	▲7.3	▲32.5	▲31.8	▲32.3	▲22.2	▲44.7	0.3	▲0.3
電気回路等の機器	0.6	▲8.5	0.4	4.4	6.7	▲8.4	1.8	▲0.2
輸送用機器	38.0	3.0	21.4	39.7	30.1	12.7	23.5	2.5
自動車	51.3	5.2	6.8	7.8	29.3	8.3	13.7	1.0
自動車の部分品	22.5	▲4.1	13.1	15.8	19.3	23.3	6.4	1.2
その他	▲18.1	▲8.8	37.5	27.9	17.8	▲4.8	16.8	▲0.8
科学光学機器	▲9.7	▲14.9	▲6.0	▲6.0	9.4	▲9.8	3.3	▲0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04	2016/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲10.3	▲17.7	▲6.1	▲9.7	▲11.1	▲13.0	100.0	▲13.0
食料品	27.9	▲7.9	3.6	▲0.3	3.9	4.2	1.2	0.0
原料品	▲20.9	▲25.0	▲14.0	▲21.4	▲18.4	▲21.5	2.4	▲0.6
鉱物性燃料	▲45.4	▲28.7	▲34.2	▲22.3	▲32.7	3.9	2.0	0.1
化学製品	▲9.5	▲14.6	▲4.8	▲13.4	▲11.2	▲14.0	14.8	▲2.1
原料別製品	▲15.9	▲23.9	▲13.5	▲19.0	▲17.3	▲17.0	15.0	▲2.7
鉄鋼	▲27.2	▲31.8	▲25.5	▲28.2	▲30.1	▲21.4	6.1	▲1.5
非鉄金属	▲19.4	▲23.2	▲13.7	▲19.7	▲12.4	▲16.4	3.0	▲0.5
金属製品	1.5	▲15.1	3.9	▲10.2	▲8.0	▲13.5	1.8	▲0.2
一般機械	▲9.5	▲20.1	0.6	▲6.2	▲7.1	▲7.5	19.6	▲1.4
電気機器	▲12.3	▲13.5	▲6.0	▲8.3	▲10.7	▲18.3	20.8	▲4.1
半導体等電子部品	▲15.5	▲12.7	▲10.5	▲6.5	▲11.6	▲20.2	8.0	▲1.8
I C	▲18.9	▲13.1	▲12.3	▲7.4	▲13.4	▲21.8	5.6	▲1.3
映像記録・再生機器	▲31.2	▲26.2	▲25.2	5.2	▲23.1	▲14.8	0.5	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲9.4	▲22.1	6.0	▲12.5	▲17.2	▲44.1	0.5	▲0.3
電気回路等の機器	▲14.6	▲21.1	▲8.1	▲15.2	▲12.1	▲20.3	3.2	▲0.7
輸送用機器	9.7	▲14.8	6.3	0.7	▲3.5	1.6	9.7	0.1
自動車	8.6	▲10.9	12.1	13.2	▲3.0	1.7	4.4	0.1
自動車の部分品	▲1.1	▲15.5	3.0	2.8	3.3	▲2.0	3.8	▲0.1
その他	▲8.7	▲17.2	▲9.1	▲6.7	▲11.6	▲16.4	14.5	▲2.5
科学光学機器	▲16.0	▲26.1	▲21.2	▲22.0	▲17.6	▲24.8	3.5	▲1.0

中国向け輸出金額 内訳								
	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04	2016/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲8.6	▲17.4	5.1	▲7.1	▲7.7	▲14.9	100.0	▲14.9
食料品	41.5	▲7.8	▲10.0	▲24.2	▲36.9	15.4	0.5	0.1
原料品	▲27.2	▲27.8	3.1	▲25.1	▲25.9	▲35.8	3.1	▲1.5
鉱物性燃料	▲20.9	28.8	34.9	▲25.4	▲38.5	19.6	1.1	0.1
化学製品	▲14.4	▲19.1	1.5	▲13.8	▲10.5	▲11.1	16.5	▲1.7
原料別製品	▲11.6	▲17.7	2.7	▲14.2	▲14.9	▲16.9	13.1	▲2.3
鉄鋼	▲24.3	▲17.9	▲11.5	▲17.8	▲23.0	▲23.0	4.2	▲1.1
非鉄金属	▲28.2	▲22.7	6.7	▲23.8	▲31.5	▲18.2	2.7	▲0.5
金属製品	20.6	▲14.9	20.1	▲4.4	▲2.2	▲13.7	1.9	▲0.3
一般機械	▲5.4	▲20.2	25.7	3.0	4.5	▲12.6	20.0	▲2.4
電気機器	▲12.9	▲13.7	▲2.0	▲8.5	▲7.5	▲18.1	22.3	▲4.2
半導体等電子部品	▲18.4	▲10.6	▲10.4	▲8.8	▲8.8	▲17.1	7.2	▲1.3
I C	▲21.1	▲11.5	▲9.8	▲10.6	▲8.9	▲16.7	5.2	▲0.9
映像記録・再生機器	▲43.0	▲8.2	▲24.5	29.8	▲10.3	19.4	0.9	0.1
音響・映像機器の部分品	4.8	▲6.5	39.0	13.1	▲5.7	▲35.1	0.8	▲0.3
電気回路等の機器	▲19.5	▲27.6	▲6.8	▲18.6	▲13.6	▲21.2	3.6	▲0.8
輸送用機器	7.7	▲15.9	22.8	21.9	8.1	3.4	9.6	0.3
自動車	10.1	▲10.6	51.8	55.7	28.1	36.8	3.9	0.9
自動車の部分品	6.1	▲20.1	6.9	2.2	▲0.7	▲11.4	5.3	▲0.6
その他	▲3.0	▲18.0	▲12.4	▲13.1	▲14.2	▲21.3	13.9	▲3.2
科学光学機器	▲14.0	▲24.8	▲22.7	▲26.1	▲22.3	▲28.6	5.5	▲1.9

(出所) 財務省統計より大和総研作成